

## 科学技術週間における施設一般公開

去る4月23(日)、建築研究所(協力:国土技術政策総合研究所)による施設一般公開を行いました。今年では174名という多くの方々にご参加いただきました。

午前10時から午後4時までA・B・Cの3グループに分かれて、通風実験棟、防耐火実験棟、LCCM実験住宅、CLT実験棟、実大構造物実験棟、火災風洞実験棟、ばくろ試験場を見学していただきました。

施設一般公開におきましては、今後も皆様のご期待・ご希望にお応えできる企画を用意していきますので、ぜひ一度建築研究所に足を運んでみて下さい。

~~~~~ 見学風景 ~~~~~

### Aコース

#### 《通風実験棟》



##### —通風状況の可視化—

室内の通風状態を可視化し、空気の流れの性状を学びました。

#### 《防耐火実験棟》



##### —木造建物の防火—

建物火災を想定して、レンガの建物は燃えず、わらや木を使った建物は燃えやすいイメージがありますが、木の家でもせっこうボード等の材料により燃えにくくできることを学びました。

### Bコース

#### 《LCCM 実験住宅》



##### —LCCM 実験住宅とは—

LCCM 住宅のコンセプトに関する説明に加えて、LCCM 実験住宅による実況体験により、理解を深めていただきました。

#### 《CLT 実験棟》



##### —新しい木質材料CLTを使った2階建木造実験棟を体験しよう—

国産のスギを使ったCLTが実用化されて、建築物に利用が可能になりました。2階建CLT実験棟を見学していただき、木造の新しい可能性を学びました。

## Cコース

### 《実大構造物実験棟》



#### —構造物実験棟の大きさを体験しよう—

国内でも有数の施設である実大構造物実験棟の反力床や反力壁、アクチュエーターの大きさを実際に体験してもらい、巨大な実験施設がどのように使われているのかを学びました。

### 《火災風洞実験棟》



#### —強風時の火事の様子—

風が吹いている時とそうでない時で、建物の燃え方がどのように違うかを、2階建ての家の模型を使って実験し、建物火災に及ぼす風の影響を学びました。

### 《ばくろ試験場》



#### —建築材料の耐久性を屋外で検証—

ばくろ試験場に設置されている各種建築材料の暴露試験の内容とその状況を見ていただきながら、種類ごとの耐久性の違いを学びました。

見学ツアーにご参加いただき、ありがとうございました。

来年もツアー見学を予定しております。是非、ご参加下さい。心よりお待ちしております。

